



えがお

認定 NPO 法人
たすけあいの会ふれあいネットまつど
TEL:047-346-0866
FAX(専用):047-346-0088
E-mail: fnm2011@r4.dion.ne.jp
ホームページ: http://fnm2011.okoshi-yasu.com

“ふれあいの居場所みんなんち”大にぎわい 被災地女川から直送“さんま祭り”

ふれあいの居場所みんなんち主催の「さんま祭り」が、11月7日(木)開催されました。朝から小雨模様の中、男性会員がみんなんちの裏庭にテントを張ってさんまを焼く場所を確保。食欲をそそる煙がたどやいます。室内では女性会員を中心に豚汁や煮物づくりを手際よくすすめます。会員どうしの見事なチームワークで利用会員を中心に38人の参加者が口々に「みんなで食べるとおいしいね」と楽しい会食会となりました。宮城県女川漁港で水揚げされ直送されたさんまは、東日本大震災復興支援活動で親しくなった宮城県東松島市の三浦慶子さんに手配していただいたものです。ありがとうございました。



パテシエ西村さんを講師に子どもお菓子作り教室 フルーツタルトをつくり、障害者への理解も深める

10月27日(日)松戸市小金原市民センターを会場に、今年度2回目の「子どもお菓子作り教室—私もパテシエ?」を開催しました。19人の小学生が参加、パテシエの西村泰久さん(みんなんちマネージャー)の指導でフルーツタルトづくりに挑戦。自分で作った洋梨のタルトに子どもたちの笑顔が広がりました。この催しは「子どもの体験活動」と障害者の西村さんの活動を通して「子どもの障害者への理解」を深めることを目的に、NPO法人子どもまつどにご協力いただいて今年度から始めたものです。



千葉県内の避難者が一堂に マザー牧場で交流会を開催



東日本大震災と福島第1原発事故により東北3県から千葉県内に避難している方は今も4000人を超えています。11月16日(土)にマザー牧場(千葉県富津市)で開催された避難者交流会には、県内全域から108人が参加しました。ふれあいネットまつどが事務局を担う松戸・東北交流プロジェクト(古宮保子代表)も松戸からバスを仕立てて31人が参加しました。全体会の後、避難元市町村別に分かれて交流。昼食のジグスカンをいただきながら話が弾みました。読者の皆さんも、松戸・東北交流サロン黄色いハンカチにお越しいただき、避難者との交流活動にご参加ください。

利用会員も集い11月誕生会開催



11月22日(木)に開催した誕生会には、利用会員を中心に8人の11月生まれの会員が参加。パテシエ西村さん特製のケーキを囲み和やかな会となりました。ふれあいネットまつどでは会員の交流を図るため、8月より島田喜七代表より全会員にバースデイカードを送り、誕生会へご招待しています。

インフルエンザの予防をしっかりと行い、この冬を元気に過ごしましょう!

1. 栄養と休養を十分取りましょう

体力をつけ、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。

2. 人ごみを避けましょう

病原体であるウイルスを寄せ付けないようにしましょう。

3. 適度な湿度と温度を保つようにしましょう。

加湿器などで室内の適度な湿度を保ちましょう。部屋の換気も忘れずに。

4. 外出後には必ず「手洗い」と「うがい」をしましょう。

石けんを使い指の間も。水のないところではアルコールの手指消毒薬で。

5. マスクを着用しましょう。

予防接種をしましょう! たすけあい活動 を行う会員は感染源にならないことが大事です

予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかります。より効率的に有効性を高めるためには、インフルエンザが流行する前の12月上旬までに接種を受けておく必要があります(65歳以上の松戸市民は接種費用1000円です)。たすけあい活動を行う会員の接種費用は会が負担します。病院の領収書を事務局に出して下さい。翌月の謝金・給与でお支払いします。

コミュニティカフェ“ふれあいの居場所みんなんち”のリニューアル着々と

「えがお」10月1日号でお知らせをした、コミュニティカフェふれあいの居場所みんなんちの魅力をアップさせるための改装工事が着々と進んでいます。

【改装概要】

- (1) 外壁を塗り替えます。
- (2) 窓の格子を取り払い、中の見えるガラスにします。
- (3) 駐車場から直接デッキに上がれるよう、ドア正面に階段を設置します。
- (4) 道路、通行人から一目で何をしているところかわかるように懸垂幕を2階から下げます。
- (5) 室内を来客用に広く使うようにします。什器備品をしまう物置を外階段のわきに設置します。
- (6) デッキにモノを置かないようにします。シンクを取り払い、外水道栓をデッキの外側駐車場に延長します。
- (7) 室内を土足のまま上がれるようにします。
- (8) 現在のテーブルを撤去。4人用正方形テーブルを購入し、TPOに応じた配置ができるようにします。
- (9) インテリア、作品の展示、お知らせの掲示を美しくできるよう、壁に可動式掲示板を設置します。
- (10) 壁掛式テレビを購入、映画会にも使えるようにし、コアテレビも見られるようにします。
- (11) 業務用ガスオーブンを購入します。



業務用ガスオーブンを購入。パテシエ西村さんのお菓子づくりも多彩になります。



玄関正面からデッキに上がれるように、階段を設置。かわいいサイン看板がお出迎えをします。



4人用の正方形テーブルを6つ購入。状況に応じてテーブルの組み合わせを変えられるようにしました。

事務所年末年始のお休み

12月28日(土)～1月5日(日)

- 年内は12月27日(金)まで年始は1月6日(月)より活動します。
- ふれあいサービス・制度サービスについては、ご利用者ごとの対応になりますので、別途ご案内を申し上げます。
- 休業中の緊急のご連絡は、090-1534-3750へお願いします。

お知らせ

- 12月会員定例会はお休みです。
- 1月会員定例会:1月24日(金)10時～11時半
- ヘルパー研修会:12月3日(火)16時～終了後忘年会

会員新年会 1月19日(日)13時～16時

- 会場:松戸市小金市民センター会議室 ●会費:1000円
- 詳しい内容はご案内状をお送りします。今から予定に入れておいてください。

みんなんちリニューアル・福祉車両助成・認定NPO法人維持のために “2013ふれあい寄付金運動”にご協力をお願いします。

会員・支援者のみなさまへ

平素は、ふれあいネットまつどの活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

ふれあいネットまつどでは、「2013 ふれあい寄付金運動」を実施します。右記要綱にもとづき、みなさまからの寄付金を募集いたします。

ふれあいネットまつどは1998年の設立以来16年間一貫して、「困ったときはお互いさまの精神」で①たすけあい活動と②支え合いのある地域社会づくり活動に取り組んでまいりました。みなさまよりお寄せいただく「2013ふれあい寄付金」を糧にして、引き続きこの2つのミッション実現に向けて活動を強化していく所存です。

「2013 ふれあい寄付金運動」に、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

2013年11月15日

認定NPO法人たすけあいの会ふれあいネットまつど
代表 島田喜七

【募集要綱】

- 募集金額 1口=3000円(おひとり何口でも結構です)
- 募集目標 200人・300口(900,000円)
- 募集期間 2013年11月20日(水)～12月27日(金)
- 応募方法 ①事務所へ現金をご持参または、②郵便振替郵便振替(番号)00120-445452(加入者名)特定非営利活動法人ふれあいネットまつど

【寄付金の使途】

1. ふれあいの居場所みんなんちの魅力をアップするため、外壁塗装などのリニューアル工事費用に使います。
2. 日本財団からの福祉車両助成(リフト式)の自己負担金に。
3. 認定NPO法人の要件として3000円以上寄付する方が毎年100人以上必要です。

公益に資する認定NPO法人として継続して活動を行っていくためには、多くの方からの寄付金が必要です。認定NPO法人への寄付は、寄付した額の最大50%が税額控除される優遇措置があります。